

ID:様 入院診療計画書 病名/症状( / )直腸切断術の手術を受けられる方へ

	手術前日( / )	手術当日前( / )	手術後	術後1日目( / )	術後2日目( / )	術後3～6日目( / )～( / )	術後7～11日目( / )～( / )	術後12日頃退院( / )
検査 処置	人工肛門を作る方はお腹にマーキングをします	手術着に着替えます  必要に応じて剃毛をします	酸素マスク、心電図がつきます  お腹に管がはいります	採血 レントゲン  状態に応じて傷の付替えがあります		採血  状態に応じて管を抜きます	術後7日目:採血	午前中、退院予定です
薬 注射	入院時と眠前に下剤を内服 状況に応じ薬剤師が説明に伺います  点滴をします	朝の内服は中止又は変更になります  お昼から手術の方は10時から点滴をします	点滴があります					
食事	月日時より絶食 月日時より絶食	★術前食がある場合は朝6時まで摂取することができます	絶飲食	医師の許可がでたら飲水より開始することができます				
特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)								
疼痛			痛み止めの薬が背中から入ることがあります 痛みがある場合は、痛み止めを使います		背中への痛み止めの管を抜きます			
清潔	シャワー浴可			タオルで体を拭きます			管が抜けたらシャワー可となります	
活動 休息	病院内は自由		ベッド上安静	医師の許可が出たら歩くことができます 病院内は自由				
排泄			手術中に尿の管が入ります	尿の管が抜けます 最初にでた尿は尿器にとって、看護師にお知らせ下さい ※自然に尿が出ない場合はくたを入れて出すことがあります				
リハビリ				★「総合実施計画書」を作成し、リハビリを開始いたします 手術後の活動領域を広げるために、リハビリを開始します  ベッドサイドで座位をとる練習から開始します				
総合的な 機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います							
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします							
説明	看護師より入院中のスケジュールについて説明があります  ※人工肛門の予定の方は説明があります		主治医より手術の結果について説明があります	人工肛門の袋の取り扱い方について説明します 退院までに交換できるよう練習します				退院後の生活についての説明があります
その他				診断書が必要な方は、診断書窓口へ依頼して下さい				

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。  
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

済生会福岡総合病院 外科 病棟

主治医  
看護師  
  
患者署名  
代諾者署名

年 月 日  
年 月 日  
  
年 月 日  
(続柄) 年 月 日

管理栄養士  
セラピスト  
  
薬剤師

2025年 11月